



龍ヶ崎市立松葉小学校 校長より

松葉つ子

令和7年
11月21日(金)
発行

体験活動をとおして人の社会等と関わる活動の推進

近年、都市化や少子化、地域社会における人間関係の希薄化などが進む中で、学校での体験活動は子どもたちの豊かな成長に欠かせない活動となっています。松葉小学校では、多くの人や社会、自然などと直接ふれあう様々な体験の機会を設け、子どもたちの多様な体験活動の充実を図っています。学校行事というと、多くの場合本番だけを思い浮かべますが、実際は準備の時間を含んでいます。子どもたちは準備を進めながら友達と対話したり、何かを作ったりという経験を通じて成長しています。子どもの頃の多様な体験は、将来の自己肯定感、問題解決能力、精神的回復力といった非認知能力を高め、健やかな成長に良い影響を与えます。学校・家庭・地域で、自然体験、社会体験、文化的体験、遊び、お手伝いなど、様々な体験を重ねることが重要です。



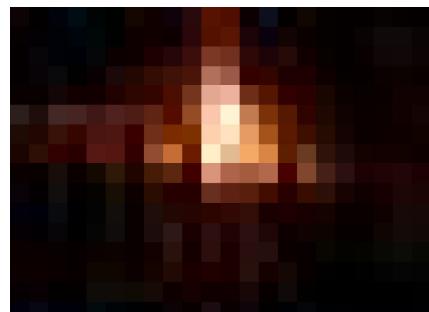
スポーツ大会



校外学習（町探検）



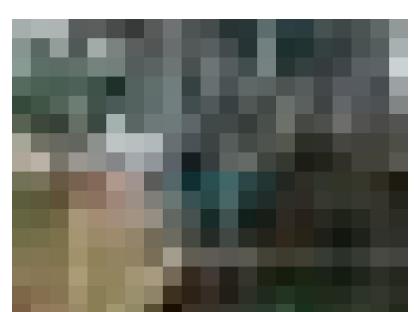
成田ゆめ牧場での活動



長山小と合同宿泊学習



福祉体験（ボッチャ）



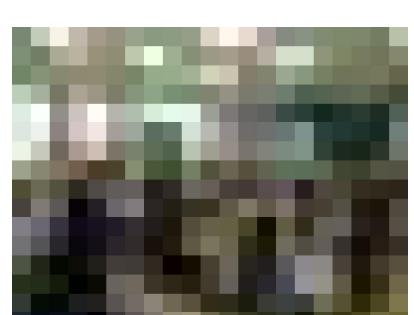
フォレストアドベンチャー龍ヶ崎



5・6年生薬物乱用防止教室



外部講師による授業（SDG'S）



トヨタくるま丸わかり教室5年